

26 県内貿易港の輸出入の状況はどうなっていますか。

2021年は、輸出額、輸入額ともに前年より増加しました。

2021年の県内貿易港（名古屋港、衣浦港、三河港及び中部国際空港）の輸出額は、前年比19.9%増の16.1兆円、輸入額は、同20.1%増の7.1兆円でした。

また、全国の貿易額は、輸入超過額は、1.7兆円となり、貿易赤字となりました。（図1）

輸出品目では自動車全体の31.6%

（5.1兆円）、また、輸入品目でも自動車が全体の9.6%（0.7兆円）を占め、品目別で最大となっています。（表1）

地域別では、輸出額の26.9%（4.3兆円）を占めるアメリカが最大の輸出相手国、輸入額の27.7%（2.0兆円）を占める中国が最大の輸入相手国となっています。（表2）

グラフでみてみよう

● 県内港の貿易額の推移（図1）



● 県内港の輸出入品目別状況（上位3品目）（表1）

	輸出品目	輸出額	前年比	構成比
1	自動車	50,739	112.4	31.6
2	自動車の部分品	21,505	122.0	13.4
3	原動機	5,739	120.1	3.6

	輸入品目	輸入額	前年比	構成比
1	自動車	6,840	117.5	9.6
2	石油ガス類	4,308	128.6	6.1
3	アルミニウム	2,925	169.6	4.1

● 県内港の輸出入地域別状況（上位5国・地域）（表2）

	国・地域	輸出額	前年比	構成比
1	アメリカ	43,205	116.4	26.9
2	中国	28,050	113.7	17.4
3	タイ	8,067	133.3	5.0
4	オーストラリア	5,297	119.2	3.3
5	台湾	5,004	118.6	3.1

	国・地域	輸入額	前年比	構成比
1	中国	19,685	123.5	27.7
2	アメリカ	7,305	103.4	10.3
3	タイ	4,459	127.2	6.3
4	ドイツ	3,802	113.9	5.3
5	ベトナム	3,468	104.8	4.9

資料：(公財)あいち産業振興機構「令和3年における愛知県内貿易港の輸出入動向」